

かしこく
やさしく
たくましく

宝島だより

<http://www.toshima-sc.net/takara/>

十島村立宝島学園
児童・生徒数 26名
学校だより 4月号
令和6年4月22日発行

島の先生になりたかった

校長 西田 裕之

大学時代、部活動に明け暮れていた。

体育会の柔道部。東海大とか日体大とか、そんな強豪校ではなかったが、インターハイ、国体レベルの選手たちが集まっていた。無名校で県大会1回戦負けの自分にとっては、高すぎるレベルだった。毎日毎日、雑巾のように投げられた。

そんな恐ろしい柔道部だったが、一応、東京の教員養成大学だった。卒業生の多くが教師となって全国に散らばっていった。柔道部も同じだ。こんな強者が教師か、と突っ込みたくなる人もいた。そんな中、OBの中でも恐れられている猛者が、どうやら東京都の小学校の教員らしかった。小学校というのが信じられない。きっと、すれ違っただけで1年生は泣き出すだろう。で、その人が三宅島に新卒で赴任した様子がテレビで特集された。興味が湧き、ビデオを借りて見た。島を離れる場面、猛者が号泣していた。なぜか自分まで涙が出てきた。島の純粋な子どもたちに囲まれて、幸せそうな猛者に憧れた。

神奈川県の川崎市で生まれ、2歳以降、横浜で育ち、大学まで東京にいた自分。両親は当然、我が子はこっちで教員採用試験を受けると思っていた。しかし、大きな壁があった。それは、採用試験と部活の両立だ。授業の空き時間に図書館に通い、勉強した。専門は算数・数学だが、国語から社会、音楽、家庭科まで全部勉強した。でも、鬼門があった。それは「ピアノ」だ。小さい頃、母から「お小遣いあげるからお姉ちゃんに教わりなさい」と言われてやらなかったピアノ。当時、教員採用試験にピアノがなかったのは、静岡、愛媛、鹿児島の3県だけ。結果、静岡は落ちて、鹿児島が受かった。それが、自分が鹿児島に飛び込んで来た理由の一つ。そして、もう一つ、「島の先生になりたかった」からだ。

平成19年度から5年間、1回目の夢が叶い、奄美大島に赴任した。そして今回、2回目の夢が叶った。校長室から見える一面の海、小宝島から向かってくるフェリーとしま2、汽笛。お亡くなりになったトカラハブにも既に2匹謁見した。見るもの全てが新鮮であり、出会う方々、みなさん本当に温かい。この島で、この島のために、この島にいる子どもたちのために、何ができるか。

せっかく叶った夢を、思いっきり生かしていきたい。

保護者、里親、寮監、そして、宝島の島民の皆様。

この度の人事異動で宝島学園にまいりました、校長の西田裕之と申します。
子どもたちのために、職員と力を合わせて、一生懸命頑張ります。
どうぞよろしくお願いいたします。



宝島学園のスタート

宝島学園としての令和6年度がスタートし4月8日(月)に入学式を開催いたしました。新1年生、荻田朔太郎さん、平田喜湊杜さん、本名竹佳さんの3名は学校での目標を元気に発表してくれました。また、宝島寮の開寮に合わせ7名の山海留学生も新たに仲間に加わりました。

今年度も宝島学園をよろしくお願いたします。



宝島学園の新たな風を吹かせます 4月1日、2日に新しい職員が到着しました。港でのお出迎えありがとうございました。校長以外の8名を紹介いたします。

	折尾真人教諭(1・2年担任) 宝島の豊かな自然、元気な子どもたちに日々、元気をもらっています。分からないことも多いので、いろいろと教えていただくと嬉しいです。宝島のためにできることを頑張っていけますので、これからよろしくお願いします。
	山元彬裕教諭(3・4年担任) 4月2日に宝島の港で多くの方々に迎えていただき本当に感謝しています。宝島学園の子どもたちのために一生懸命頑張りたいと思います。よろしくお願いします。
	小村来実講師(前期専科・英語) 早朝の到着にも関わらず、子どもたち、島民の方、先生方の温かいお出迎え、そしてスティールパンも演奏してくれて、来て間もなく宝島を大好きになりました。今は、南国を感じさせる校門までの上り坂、そして、1年生から9年生の皆さんに会える宝島学園に行くことが毎日楽しみです。元気だけが取り柄ですが、宝島学園先生1年生として頑張ります。よろしくお願いします。
	濱田詩織養護教諭(保健・給食担当) 元気な子どもたちと美味しい給食がパワーの源です。いただいたパワーで、みなさんが健康で過ごせるようお手伝いをしていきます。みなさんよろしくお願いします!!
	弥栄敏郎教諭(後期副担任 保体・特支) 宝島学園への転勤が決まってから毎日ワクワクしながら4月1日を迎えました。中学校籍の為、授業などで小学生と時間を共にすることがとても新鮮です。「宝の子」や地域の方々との時間を楽しんでいきたいと思ひます。
	重久裕行教諭(後期副担任 社会・技術) この度、鹿児島島の北海道と呼ばれる伊佐から転勤してまいりました。“緑から蒼の世界へ”また自然豊かな環境で学校生活を過ごせることにとても喜びを感じています。子どもたちの輝く瞳と笑顔、地域の方々の温かな人情に感謝しつつ、元気をいただいております。子どもたちと成長していけるよう頑張ります。みなさんよろしくお願いします。
	下園成利教諭(7・8年担任 理科) 昨年度、半年間だけ口之島にいました。初めて宝島に降り立ったとき雰囲気の違いにおどろきました。子どもたちと一緒に宝島の魅力をたくさん感じとっていきたく思います。よろしくお願いします。
	森文音講師(ひまわり担任 美術・家庭) 大学を卒業し、教員一年目になります。初めてのことはばかりではありますが、自然豊かな宝島で楽しい毎日を過ごせています。幼少期に過ごした十島村に教員として戻ってこれることができて、とても嬉しいです。どうぞ、よろしくお願いします。

5月の主な行事予定 ※予定は変更する場合があります

- | | |
|---------------|-----------------------------|
| ○ 3日(金) 憲法記念日 | ○ 10日(金) 人権教室 |
| ○ 4日(土) みどりの日 | ○ 22日(水) レントゲン便のため、お弁当 |
| ○ 5日(日) こどもの日 | ○ 26日(日) 後期課程交流学习(～30日) |
| ○ 6日(月) 振替休日 | ○ 29日(水) 前期課程修学旅行(～1日小5・6年) |